

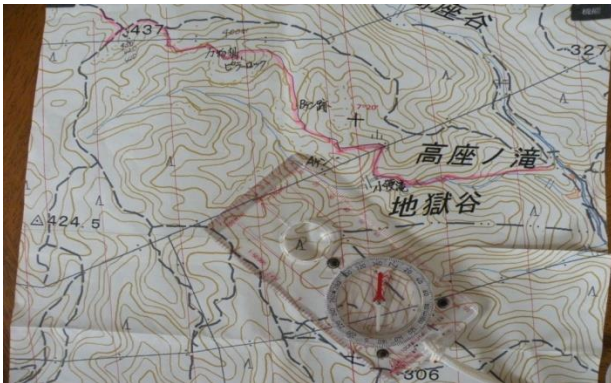
ー ヒヨコ・ニューサクルメンバー便り ー

●7月1日(日) 開催/HNCM企画

「芦屋・地獄谷の遡行から万物相～風吹岩へ」

布引支部 坂田まゆみ

先週はサークルメンバーの例会で、ふるさと兵庫 100 山に選ばれている「虚空蔵山」へ登って来ました。三田市と丹波市の境界線上にあるこの山は、たまに車で篠山まで行く私にとっては見慣れているはずなのに、小旅行気分に乗ったJR福知山線の車窓から眺めると、まったく初めて見る山のように新鮮に映りました。・・・一週間後の本日は「芦屋・地獄谷の遡行」と、まったく趣の違った山歩き・・・というよりも、沢登り山行・・・に参加させて頂きました。



吉野会長より頂いた地形図で方向を確かめる？

8 時 30 分、阪急芦屋川駅北側集合。参加予定のメンバーはすでに大半来られていました。ロックガーデン中央稜経由六甲・有馬へのコースは近畿圏一の人気コースと聞いてはいましたが、大変多くのハイカーが集まっておられるのを見て、改めて人気の凄さに驚きました。高座の滝の横にあるお堂（護摩堂？）前で小休止し、身支度を整えたのち出発。滝の西側の鞍部からすぐに左下の谷へ下りました。



高座の滝とお堂（護摩堂） イメージ写真

すぐに黄色い看板のついたワイヤーロープが張られていて、通行止め？と思われたところをくぐって進むと、左側に大きな岩場がありました。ここはゲートロックという岩場で、初心者クライマーの練習場とのことでしたが、震災後、一部の岩が剥がれたり、その後の豪雨などで雨水がしみ込んだりして大変崩れやすくなっているから要注意とのことでした。



14名のシャワー？クライマー？・・・

この谷へ入ると、グループハイカーはいなく、単独ハイカーがときたま私達を遠慮がちに追い越して行くぐらいで、深山の趣が有り、岩や滝の横を登る時の張り詰めた緊張感を、沢の音や時たま抜ける涼風が癒してくれて、その心地よさが何とも言えませんでした！・・・



いくつかの小滝を登って来ました！





ふざけてポーズ？するS女史でした！（小便滝にて）

ショウベン滝から右手へ入り、A 懸垂岩の下を進んでいくと、目指すピラーロック（万物相）がはっきりと見える場所に出ました。途中、風化した岩と岩の間をすり抜けるのが何とも爽快？で、重量級の紳士方が四苦八苦しているのを見て、このスリムな体をしている女子隊は、何とも言えぬ優越感を抱いたのでありました！



通れた〜？



・・・何とか・・・！



見晴らしいね〜！（通れてよかったね〜！）

滝を攀じったり、谷筋を歩いている時は涼しく気持ちよかったのですが、ザラザラの尾根へ出た途端、30℃を超える直射日光の中ですよ！これはたまりません！案内して下さっている吉野会長の判断で、木々の生い茂るコースへ入り、万物相へは中央稜側から少し下って行くことになりました。



ラクダの背中のようなピラーロック（万物相）にて



暑〜い！！早く涼しい所へ行こ〜！

あまりの暑さに、Ｙさんが軽い熱中症状態になられたので木陰でしばらく休憩に入りました。昨夜は勤務で遅い帰宅。就寝したのが午前２時近くとのこと！睡眠不足から来た疲れが原因のようでした！（お仕事、お疲れ様でした！）

２名の方をサポートとしてＹさんに付いて頂き、休憩を継続されるようにとのリーダーの指示があり、その他の方は目的の横池を往復して風吹岩出合で会うことにして出発。横池ではかわいいスイレンが花を咲かせていました！



清楚に咲くスイレンの花

風吹岩の下でＹさん達と合流し、金鳥山の裾から保久良神社へゆっくりと下山。ヒヨコ保久良支部・木村支部長のお出迎えと、手厚いおもてなしによって楽しい**昼食&ドリンク**を楽しむことの出来たすばらしい１日でした。

天 候 快晴

参加者 ニューサークルメンバー 15 名

案内者 1 名